

【平成24年7月16日】

こまつ水郷2020ネット 事務局通信

(事務局:小松市まちデザイン課内)



大杉谷川をよみがえらせる会では、子ども達に大杉谷川に関心を持ってもらうこと、川遊びの楽しさを知ってもらうことを目的として、7月16日に「夏の親子水棲生物調査」を行いました。

当日は、「大杉谷川をよみがえらせる会」池田巧理事の指導のもとで、波佐谷小学校4年生の親子兄弟と校長・教頭・担任の先生など34名が参加しました。

調査開催当初(平成20年)は、子どもたちもいろいろな水棲生物がいることに驚いているようでしたが、5年目ともなると、これまでに兄弟と参加し経験のある生徒も増えており、水棲生物の知識が豊かになって来ています。

以前は、大杉谷川流域のどこの町内にも川遊びの場所があり、夏には子どもの声が聞こえていました。「大杉谷川をよみがえらせる会」は各町内の川遊び場所の復活を目指し、これからも活動を続けていきます。





主催：大杉谷川をよみがえらせる会